

## 地域志向活動助成金制度報告書

# 市川駅北口駅前音楽ステージ事業

### 1. 活動団体の概要と本事業の目的

本事業を進める主たる団体の「元気！市川会」を紹介する。当該団体の活動は平成13年4月に発足した「リバリューション市川」を源流とし、平成15年3月発足した「市川駅北口周辺振興整備計画策定懇談会」が、同年10月市川市に答申を提出後も「千葉県の玄関口として風格・活気・賑わい溢れる街づくりの推進」を基本理念として掲げる「元気！市川会」の名称の下、街の魅力向上につながるテーマを発掘し、地域産官学民の互いの Win~Win の関係が発展する協働目標・地域の大義にレベルアップさせ、街を『つくる』『育てる』『再生する』を継続的に実行する事を目的に活動を継続して今日に至っている。これまで、平成15年10月以降、**①行政と街づくり協定締結、②市川駅北口シェルター建設・保守清掃、③市川駅北口 LED 装飾、④市川駅北口文字放送及び音声放送の建設運転、⑤自転車運転マナー向上運動、⑥地域防犯カメラ建設・増強・保守、⑦市川駅南北ガーデニング・ボランティア活動**などの諸活動に加え、新しい活動テーマとして市川市に在住、在勤及び在学する者を対象に、街の魅力を高め、千葉県の玄関口として風格・活気・賑わい溢れる街の創出及び市民交流の推進を図る事を目的とし、地域で活動する音楽家等の適正な活動を支援する音楽ステージ事業を実施する。

### 2. 事業活動内容

#### (1)事業の実施期間・場所及び時間

[期間] 2019年5月～2020年2月の10か月間

[場所] JR市川駅北口階段下の歩行者通路

[時間] 毎週金曜日 17時～20時

#### (2)実施対象者

認定を受ける事が出来る者は、16歳以上の市川市に在住及び在勤・在学または、市川市で活動実績がある者とする。

尚、音楽だけに限らず様々なストリートパフォーマーや千葉商科大学のチアダンスチーム「グリッターズ」や吹奏楽部、軽音楽サークルなどに依頼して学生・教職員限定のパフォーマンス披露枠を設ける等、参加対象者の範囲を広げる事で地域との連携や社会貢献活動の推進が図れる。実施者は、事前に許可されていることが判るよう登録証の発行と立て看板の設置を行う。また、観衆により交通障害が発生しないよう注意する。

### 3. 事業成果

#### (1)公演日数及び参加人数

[実施日数] 23 日間

[参加者数] 24 団体 (65 組、延べ人数 150 名)

#### (2)出演者名簿

ジャンル	出演者名
ポップス	The tote、織歌美、仲内拓磨、伊瀬雄亮、
ダンス	Glitter's、ALISH POLE DANCE、ACE、
弾き語り	おかやす ゆうすけ、伊波新、竹森みずほ、JOYFUL PAIR、大神かおり、マッキー、
ボーカル	Streamline、ハナ、柳光絵&鈴木裕人、GOGO ウクレレ -ジャズ M&K、NATSUMI、 あみ、なっち&マッキー、
ジャグリング	ムッシュ・マサ
アイドル・コスプレ	Dream Zone、9 HOUSE、
お囃子	八幡囃子保存会

### 4. まとめ

本事業に於いて当初計画していた令和元年5月から令和2年2月までの実施期間が主演者の活動環境に鑑み冬季期間（令和元年12月～令和2年2月）を中止とし、活動期間を令和元年12月迄の7か月とした事で本事業の安全が維持・継続出来たと判断できる。また、出演者から当該事業について講演時間中の安全確保や違法行為ではなく正々堂々と演技演奏できた事など、喜びの評価を得ることが出来た。例えば、一部の来街者が毎週イベントに参加したり、出演者も何度も参加するリピーターに為るなど事業を進める毎に徐々に知名度が上がって行く事を実感できた。反面、「音が大きい!」「うるさい!」などの苦情があり、想定はしていたものの判断基準が個人で違う為、音量などの判断が困難であった。また、点字ブロックを必要とする方に、イベント会場が妨げとならないよう運営スタッフから声掛けや付き添い等の対応を適宜実施した。

団体名：元気！市川会  
氏名：八木沼 宏紀